

国連貿易開発会議（UNCTAD）との面談 （令和 7 年 5 月 16 日）

令和 7 年 5 月 16 日、ジュネーブの国連貿易開発会議（UNCTAD）本部よりフレイレ（Mr. Clovis Freire）商品部部長代行一行が当館を訪問しました。双方は、日本政府の補正予算で新たに実施される「エネルギー移行のための重要鉱物：南部アフリカにおける付加価値向上と多様化能力の迅速評価」について意見交換を行いました。

日本の支援により UNCTAD は、ナミビアを含む南部アフリカの一部諸国において、持続可能なバリューチェーン、各機関の強化、及び利益の公正な分配に焦点を当て、重要鉱物セクター及び同関連分野に対する付加価値と多様化に関する技術的支援と政策助言を提供することを目指して本プロジェクトを実施します。



（左より）ドミンゲス氏（UNCTAD）、山田書記官（大使館）、フレイレ部長代行（UNCTAD）、定本参事官（大使館）、アムイ氏（UNCTAD）。